News Release

国土交通省力州運輸局





令和7年10月22日

フェリー乗組員が「心のバリアフリー」を学びます!

鹿児島新港 奄美・沖縄フェリーターミナルにおいて旅客船の従業員を対象に、 介助・接遇方法を学ぶ「バリアフリー講習会」を開催します。

高齢者や障害者の方々が安心して日常生活や社会生活を送るためには、施設整備といった「ハード面」だけでなく、困難を自分の問題として認識し、「心のバリア」を取り除き、社会参加へ積極的に協力する「心のバリアフリー」の取り組みを広げることが重要です。

九州運輸局では、この「心のバリアフリー」社会の実現を目指し、高齢者や障害者の疑似体験・介助体験などを通してバリアフリーへの理解を深める講習会を実施しています。

当日は、公益財団法人九州運輸振興センターと連携し、フェリーなどの旅客船従業員を対象に、障害をお持ちの方をお迎えして、高齢者や障害者の方との接し方や注意点を学びます。また、障害者差別解消法に関する知識を深めることで、合理的配慮の適切な提供につなげます。

■開催概要

- (1) 日 時 令和7年10月29日(水曜日) 9:00~11:55
- (2) 場 所 鹿児島新港 奄美・沖縄フェリーターミナル
- (3) 参加者 鹿児島県内の旅客航路事業に従事する職員等 約40名
- (4) 共 催 国土交通省九州運輸局、公益財団法人九州運輸振興センター
- (5) 協力 鹿児島県旅客船協会

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 障害者の生活と権利を守るかごしまの会 鹿児島県介護実習・普及センター マルエーフェリー株式会社、マリックスライン株式会社、 鹿児島県、鹿児島市、

国土交通省九州地方整備局





(過去のバリアフリー講習会の様子)

- (6) 実施内容 ・「旅客船事業者に求められること」(座学) (交通エコロジー・モビリティ財団、障害者の生活と権利を守るかごしまの会) ・車いす体験、高齢者疑似体験及び介助体験
- (7) その他 取材をご希望の場合は、**10月27日(月)12:00**までに別紙取材申込書により ご連絡ください。なお、当日は 8:50までに会場にお越しください。

【お問い合わせ先】

九州運輸局 交通政策部 共生社会推進課

担 当:田中、髙橋 電 話:092-472-2333 運輸と観光で九州の元気を創ります



国土交通省九州運輸局



連絡票

九州運輸局 交通政策部 共生社会推進課 田中・髙橋 行

E-mail: qst-syogyo@ki,mlit.go.jp

取材 电込書

(10月27日(月)12時までにお送りください。)

令和7年10月29日(水)の「バリアフリー講習会 in 鹿児島新港 奄美・沖縄フェリーターミナル」の取材を申し込みます。

		連絡先
有	<u>無</u> _	
	有	

【注意事項】

※会場への入場は、各社最低限の人数(1~2名程度)までとさせていただきます。

※以下の方は、会場への入場を控えていただきますようお願いします。

※当日は、8時50分までに会場にお越しください。

- 発熱や咳、のどの痛み、くしゃみ、鼻水など風邪の症状がある方
- ・当日、体調がすぐれない方
- ※取材にあたっては、会社名がわかるよう「腕章等」をご着用ください。